

## 【論・旭川】 掲示板

旭川や地域に関する話題や情報なら基本的にどんなことでも書込みOKです。  
もちろんサイトに関するご意見・ご感想・誤りご指摘等大歓迎です。  
私momongaも自分なりに気になった話題があればブログ代わりに書込みます。



誹謗中傷やマナーに反する投稿については管理者権限において警告あるいは削除いたします。  
また宣伝広告の無断リンク等の行為はアクセス制限の上無条件に削除いたします。

なお当掲示板は画像添付やタグの使用が可能ですがあまり極端な使用はお控えください。  
特に文字サイズの乱用は掲示板全体を見づらくしてしまいます。  
画像については容量1MB以内を同時に3枚まで投稿可能ですが実際には横サイズ400ピクセル相当に縮小表示されます。  
投稿画像は画像をクリックすると最大800×600のサイズで見ることができます。  
1MBを超える画像は投稿時エラーになりますので適切なサイズに縮小の上ご投稿ください。

[Reload](#)

**【重要】teacup\_byGMOのサービス終了について**

<思いやりのあるコミュニティ宣言>

teacup 掲示板は、皆様の権利を守りながら、思いやり、温かみのあるコミュニティづくりを応援します。  
いつもご協力いただきありがとうございます。

投稿者

メール

題名

投稿

確認

内容



入力補助



画像・ファイル

[\(詳細\)](#)

<IMG> youtubeの<IFRAME>タグが利用可能です。

URL

[ [ケータイで使う](#) ] [ [BBSティッカー](#) ] [ [書込み通知](#) ] [ [検索](#) ]

キーワード: [旭川](#) [情報](#) [歴史](#) [ [その他](#) ]

検索

《前のページ

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

次のページ》

全1586件の内、新着の記事から50件ずつ表示します。

まもなく当掲示板を終了します。 投稿者: [momonga](#)  投稿日: 2022年 3月20日(日)09時03分3秒

[返信・引用](#)

掲示板タイトルの下に表示されていますが、teacupのBBSサービスが終了してしまします。(--)

最近はずっかり書き込みを怠っていたのであまり偉そうに言えませんが、当サイトにとってこの掲示板は貴重な情報交換の場として重要視してきました。実際これまで“かんじ”さんはじめ様々な方々からの書き込みや出会いがあり、サイトでは触れられていなかった新事実の究明などもこの掲示板の中で行ってきました。

さらには掲示板をきっかけに北海道経済誌の取材を受けたり、議員さんの後援会の方から応援のメールを頂いたり、昨年旭川市長になられた今津寛介さんからもかなり以前にメールを頂いた事があります。

実は現在、ウェブサイト本体の全面書き換えを行うべく「論・旭川 ver2」の作成準備に取り掛かっております。文章の全面更新はもちろんですが、サイトそのものを再構築します。この掲示板も当然継承して行くつもりでしたが、ちょっと出鼻をくじかれた感じです。

まだサービス終了（8月1日）まで間がありますが、これまでの貴重な書き込みの保存と、新しいサイトでも閲覧ができるようにしたいと考えています。どこか切りの良いところで休止しますが、それまでは書き込みOKです。

新しいサイトでは、他のBBSサービスを探すか、ブログ型式にするか、はたまた別の方法にするか、これから検討しますが、閲覧者が任意に書き込みできる掲示板方式がやはり良いんだけどなあ、ただ世の中ブログ型式が主流になっており、BBSはいつまたサービス廃止されるか分かりません。悩ましいところです。

いづれにしても新しいサイトを立ち上げる事が急務となりましたが、思うように進んでおりません。^^；メドが立ち次第また当掲示板にてお知らせします。

令和4年 投稿者:momonga✉ 投稿日:2022年 1月 5日(水)20時04分45秒

[返信・引用](#)

## 明けましておめでとうございます。

たいへん恥ずかしながら、昨年僅か4レスで新年を迎えてしまいました。深く反省しております。m(\_\_\_\_)m

今年は本文【論・旭川】の全面書き換えに向けて気持ちを新たにしたいと思えます。どうか見捨てずに宜しくお願い致します。



[返信・引用](#)

Re: 開発公園 投稿者: momonga ☑ 投稿日: 2021年 6月17日(木)00時12分56秒

かんじさんへ

開発〇〇公園の場所を見てみると、末広・永山地区に多いみたいですね。この辺りは昭和40年代後半から50年代にかけて急速に民間分譲された宅地です。当時は道路も未舗装で下水も整備されていない粗末な分譲地が多かったです。

おっしゃるように一定の公園用地だけは確保しなきゃならないんですが、公園とは名ばかりで、用地だけ義務的に確保して市に移管したものが多かったと思います。言わば単なる空き地みたいなもので、公園としての市の整備も追いつかず、名前も付けられずに経過した所なのではないでしょうか。

私の記憶ではそんなような気がします。

Re: 開発公園 投稿者: かんじ 投稿日: 2021年 6月16日(水)12時57分28秒

[返信・引用](#)

> [No. 1643\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

変わった名前なので何か重要な由来があるのかと思って調べたのですが見つからず、momongaさんにも投げかけたのですが、即答はなさそうですね。そこで、これは旭川市の公園課に聞くしかないと思い、ホームページ上から問い合わせをしてみました。

---投げかけた質問は---

旭川の住宅街には「開発〇〇公園」という名前の公園が多数存在します。ざっと調べたところ開発33公園から開発120公園まで、番号が飛んでいます。15以上の数の公園があるようです。そこで質問ですが、他都市では見られないこの「開発〇〇公園」というのは何でしょうか？単にネーミングの問題なのでしょうか？普通、児童公園のようなものには地域の特徴を持った名前を付けることが多い様に思うのですが、「開発〇〇公園」には何か意味があるのでしょうか？以上よろしくお願ひいたします。

多少、嫌な気持ちもあったのですが、なぜかという宅地を作ることを宅地開発というのです。そして開発行為には番号が付くのです。公園は一定の面積に設置を義務付けられています。なのでひょっとしたら、、、。

返ってきた答えは以下の物でした。

-----回答-----  
この度は、ホームページにお問い合わせいただき、誠にありがとうございます。お問い合わせの「開発〇〇公園」という名前の由来については、宅地開発に伴い設置した公園に番号を順番に付けて「開発〇〇公園」と呼んでおります。これまで地域の要望により、名前を変更した公園もございます。

が-----ん！

なんと無味乾燥な名前。あまりにも無策。公園にこんな名前を付ける都市は日本中探しても旭川くらいじゃないですかね。なんか行政の怠慢というか、街づくりの本質を見失っているというか。開発〇〇公園で遊んだ子がどんな風に育つのかとまで言えば良い過ぎでしょうか (^\_^;

Re: 開発公園 投稿者: momonga ☑ 投稿日: 2021年 6月16日(水)09時26分50秒

[返信・引用](#)

いやはや、半年放置するとは恥ずかしい限りです。「明けましておめでとう」の次の書込みが「今年もお世話になりました」じゃ洒落

になんないすネ。^^;

さてさて、「開発〇〇公園」ですか？  
えー、そんな名前の公園があるなんて知りませんでした。  
児童公園でしたら大抵可愛い名前が付いてますよね。  
でも「開発」の意味が分かんないすね、開発局（国）の補助かなんかでできてるとか？  
でもそれだったら他の町にもありそうだし・・・  
例によって、名前が決まる前の工事用名称かなんかじゃないですかね。

---

開発公園 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2021年 6月14日(月)15時59分39秒

[返信・引用](#)

半年ぶりですね。  
正月以来か。  
ちょっと疑問が沸いたので書いてみます。  
旭川にはたくさんの公園がありますが、中でも住宅街にある小さな公園に、「開発〇〇公園」という名前の公園がたくさんあるんです。  
番号的には開発33公園から開発120公園まで数十の数があるようですが、これは何ですか？  
他の都市では聞いたことのない名前の公園なんですけど、なにか歴史的な由来があるのでしょうか？

---

謹賀新年 投稿者: [かんじ](#)  投稿日: 2021年 1月 3日(日)10時36分4秒

[返信・引用](#)

令和三年、**新春**のご挨拶をモ～うし上げます。  
昨年は本当に驚きの年でしたね。  
世界中が新型ウイルスの脅威にさらされるなんて、SFの世界かと思っていました。  
ワクチンの効果が発揮され穏やかな日常が戻ることを心から祈念いたします。

かんじ

2021年が世界人類にとって

良い年でありますように



新年のご挨拶をモ〜牛あげます。

---

令和3年新年 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2021年 1月 2日(土)13時49分30秒

[返信・引用](#)

## 明けましておめでとうございます

同一ページに二度の新年挨拶を書き込むとは、何という怠慢さでしょう。^\_^;  
深く反省しております。

去年はコロナコロナで明け暮れた一年でした。  
年が明けてもまだまだこれが続いております。  
この新型ウイルスが、まさかここまで長期に渡って世界中を席捲するとは思っても  
寄りでませんでした。  
今年は一瞬も早く収束する事を願ってやみません。

少なくともネット上で感染することはありませんが、  
皆さまくれぐれも感染に注意した上で、今年も宜しく願いいたします。



---

Re: かたさん 投稿者:かた 投稿日:2020年10月23日(金)15時29分32秒

[返信・引用](#)

momongaさんへ

ご返信ありがとうございました！  
権利関係だったとしてももう、当時の子供世代や孫世代になってると思うので相続などでさらに複雑そうですね、、、。

ありがとうございます！

- > かたさん、書込みありがとうございます。
- >
- > 蓬萊市場、また一つ古いものが消えて行くのは淋しい限りです。
- > 中途半端に残ったのはおそらく権利の関係だと思います。
- > 昔のあの手の市場は、土地建物全体の大家がいて店子が借りている形式と違い、
- > 多くの場合、個々の店がそれぞれに割り当てられた部分の土地建物や商売をする権利を持っています。
- > 要するに、一つ屋根で繋がっているものの、事実上は個々の独立した商店の集まりです。
- > (グーグルアースで見ると商店ごとに屋根がバラバラになっているのがそれを物語っています)
- > ですから蓬萊市場の残された部分というのは、その部分の店主が権利を手放さなかったという事だと思います。
- >
- > 私もちろん詳しい事情は知りませんので、あくまで一般論として聞いてくださいね。
- >
- >

---

Re: かたさん 投稿者:momonga✉ 投稿日:2020年10月22日(木)10時51分53秒

[返信・引用](#)

かたさん、書込みありがとうございます。

蓬萊市場、また一つ古いものが消えて行くのは淋しい限りです。  
中途半端に残ったのはおそらく権利の関係だと思います。  
昔のあの手の市場は、土地建物全体の大家がいて店子が借りている形式と違い、  
多くの場合、個々の店がそれぞれに割り当てられた部分の土地建物や商売をする権利を持っています。  
要するに、一つ屋根で繋がっているものの、事実上は個々の独立した商店の集まりです。  
(グーグルアースで見ると商店ごとに屋根がバラバラになっているのがそれを物語っています)



ですから蓬萊市場の残された部分というのは、その部分の店主が権利を手放さなかったという事だと思います。

私ももちろん詳しい事情は知りませんので、あくまで一般論として聞いてくださいね。

(無題) 投稿者: [かた](#) 投稿日: 2020年10月22日(木)03時06分17秒

[返信・引用](#)

たまたまたどり着きました。旭川在住の者です。  
ほうらい市場が現在半分くらい解体されています。

あれはなぜ半分だけの解体なのかどなたかご存知ありませんでしょうか？  
今年の冬で残りが潰れてしまわないかちょっと心配ですし、綺麗に解体して何かしら別の建物をば建てた方がいいのではないのでしょうか？

Re: 懐かしい！公園 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2020年10月21日(水)10時50分49秒

[返信・引用](#)

ヤッチ川村さん、7年以上前の記事へのレスありがとうございます。(^^)

突硝山の男山自然公園へは今でもカタクリを見に毎年のように行きます。  
今年はコロナの影響で、開花がピークの時にさっさと閉園してしまいましたが・・・

遊園地時代の面影はもうほとんど残ってませんが、レストランだった建物だけが残ってますよね。  
レストランと言うか、アルバイトの作るうどんと流しソーメンしか記憶に残ってませんが(笑)  
グーグルアースで見ると、レストランの横にゴーカートのコース跡が分かります。  
レストランから祠へ向かった所にジンギスカンコーナーの酒樽小屋が並んでいて、一生懸命肉を運んだものです。  
あと、入園口寄りにお化け屋敷があって、これは元々馬小屋だったので干し草の臭いブンブンでした(笑)  
懐かしいですね。

今の祠は比較的近年に建替えられたものだと思いますが、小さいながらも凄い立派です。  
おそらく男山酒造がお金を出して建替えたんじゃないかな。  
狛犬が2対あって、1対はかなり古くて、たぶん祠ができた時からのものだと思います。

祠のすぐ横が石切場の絶壁で、昔この下に一人一人が潜れるくらいの小さな洞窟がありました。  
今思うと、石切場の辺りだったので天然の洞窟だったかどうか記憶が怪しいですが・・・  
この辺りには確か洞窟にまつわるアイヌ伝説があったかと思います。

懐かしい！公園 投稿者: [ヤッチ川村](#) 投稿日: 2020年10月20日(火)08時42分54秒

[返信・引用](#)

> [No. 706\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

> 初めまして、昭和28年生まれで末広町です。

よく、友達と自転車でいったものです。

昔の隧道の真上あたりに木の上の展望台が有り、下には馬が繋いでいました。

いろんな遊び場も有って、お金は無かったけど楽しかった！！

何を隠そう！あそこの(あの頃は！)外の共同トイレは当時の(川村組)うちの親父の仕事でした。

大きな大きな！木の酒樽を横に立てて、向かい合わせのテーブルにて焼肉等していたみたい。

流しそうめん、(小屋でも)。ボート(小さな池で)。ローラースケート。

バズーカ砲！！、ゴーカート、レストラン、等々有りましたね！

実は、この写真の懐かしい！( ( 祠 ) ) 小6か？中一？くらいに、祠の右側の床の上に

10円玉を置いて来たのを思い出しました！来春に行って100円玉と交換して来

ようと思っています。  
まだ、有ればですけどね！！（笑）。  
その祠を正面に見て右側を比布町方面になだらかな坂道を下ると、アイヌの住居跡を同じ頃に見つけ  
六合中学の先生に伝えて、少し経って行って視ると、立ち入り禁止のロープや看板が貼られていました。  
そこら辺もチョット見て来ます。  
今年、夏に、比布町の郷土博物館で調べてみたら、何か、アイヌの人達の行事や見張り場であったと言う事  
でした。もう、54年前にタイムスリップした気分になりました。（笑）  
今から、雪解けを待つ年寄りであります！  
懐かしい！写真有難うございました！！  
（今日も、ライナー配達で足腰を鍛えて来ました！（笑） 失礼いたします。  
>  
>  
>  
>  
>  
>  
>

---

Re: ご存知の方、教えて下さい 投稿者:c3☒ 投稿日:2020年 9月29日(火)10時42分12秒

[返信・引用](#)

> [No.1631\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

お返事いただきありがとうございます。これですっきりしました。

---

Re: 伊納駅 投稿者:momonga☒ 投稿日:2020年 9月28日(月)20時19分21秒

[返信・引用](#)

> [No.1630\[元記事へ\]](#)

伊納駅の情報もありがとうございます。  
やはり保守用の線路だったんですね。  
訓練用というのはちょっと思い浮かびませんでした。

---

Re: ご存知の方、教えて下さい 投稿者:momonga☒ 投稿日:2020年 9月28日(月)20時13分51秒

[返信・引用](#)

> [No.1629\[元記事へ\]](#)

c3さん、書込みありがとうございます。

お尋ねの、東町が東光へと町名変更になった時期ですが、  
旭川市史（旧）によりますと、  
昭和41年（1966年）6月『東町地区を東光条丁目に住所表示を改める』とあります。  
ですからおっしゃる通り、この年に町名変更が決定されたのでしょうね。

ただ昭和43年測図の国土地理院地図によりますとまだ東町になっています。  
地理院地図の情報が遅かったのか、あるいは実際に施行されたのがもう少し後だったのかもしれませんが。

最初の東光は4丁目くらいまでしかなく、まだ一部千代田や愛宕の字名が残ってましたが、  
その後現在の9・10丁目まで拡張されて千代田・愛宕の字名が消えてしまいました。

---

Re: 伊納駅 投稿者:c3☒ 投稿日:2020年 9月27日(日)10時58分4秒

[返信・引用](#)

> [No.1596\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

昨年6月の「かんじ」さんの疑問について「伊納駅」のwikipediaに記載がありまし



た。

ご存知の方、教えてください 投稿者:c3 投稿日:2020年 9月26日(土)10時54分37秒

[返信・引用](#)

「東町」の大部分が「東光」になった時期をご存知の方、いらっしゃいましたら教えていただけませんか。東光中学校設置は昭和36年ですがこの時点ではまだ「東町」だったのではないかと。手持ちの公文書で昭和41年10月には「東光」の記載があります。よろしくお願いいたします。

Re: 見たことのない光景！？ 投稿者:momonga 投稿日:2020年 5月 5日(火)19時09分43秒

[返信・引用](#)

それはそうと、これはあまりにも偶然と言えれば偶然???

↓



見たことのない光景！？ 投稿者:momonga 投稿日:2020年 5月 5日(火)19時01分21秒

[返信・引用](#)

長いこと旭川に住み神楽岡公園を見てきましたが、桜が開花したゴールデンウィーク中の天気の良い祝日に、このような光景を見たのは初めてです。

いつもでしたら駐車場にクルマが溢れ、神楽橋から公園までの道路も渋滞し、辺り一帯ジンギスカンの匂いが立ち込めて花見を楽しむ人々で賑わっているはずが・・・

クルマは1台もなく、公園内は閑散とし、散策を楽しむ人がチラホラいるだけ。さすがに桜もちょっと寂しそうに思えます。公園内をトコトコ歩くキタキツネも、どこか『なんかいつもと違うぞ?』といった表情に見えます。



---

「オレンジの悪魔」 投稿者: [momonga](#)  投稿日: 2020年 4月26日(日)10時03分50秒

[返信](#)・[引用](#) [編集済](#)

さて、音楽行進中止の残念な話題が出ましたが、パレードネタを一つ。  
私が昨年からYoutubeでハマりにハマってる映像です。

米国カリフォルニア州ロサンゼルス都市群の一つにPasadena（パサデナ）という街があります。  
ここは毎年1月1日に、全米が熱狂するローズボウル（全米大学フットボール選手権）が開かれる事で有名です。  
このローズボウルの前哨として、ローズパレードという、おそらく世界最大の公道パレードが行われています。

前哨と呼ぶにはあまりに規模が大きく、実は1890年開始のパレードの方が伝統があり、ポウルは後に追加されたイベントです。

(ちなみに1890年といえば旭川開村の年。旭川の音楽行進は1929年から)

元々は馬のパレードが始まりだそうで、これにマーチングバンド、フロート車(飾り車)が加わり、パサデナのメインストリートのパレードします。マーチングバンドについては、米国内はもちろん、世界各国からも参加がありますが、出場できるのは僅か20数チーム。1度出場すると、5年間は出場資格が得られないという制限もあります。米国内のマーチングバンドにとってもこのパレードに出場できる事は至難のワザ、憧れの的だということです。

そんなローズパレードに、何と日本から2012年と2018年の2度の出場を果たしたチームがあります。

それが京都橘高校吹奏楽部です。

Orange devils「オレンジの悪魔」と呼ばれる日本国内でも屈指の実力チームです。

元々が女子高だった事もあり、メンバーの大半は女子生徒。(最近はそれだけでなくとも吹奏楽部は女子が多いですが)

そのオレンジのミニスカ軍団が大編成でパレードするのですから、それだけで沿道の米国市民は大歓声です。

しかし、このチームの実力はそんな見かけではありません。

通常、吹奏楽器を演奏しながらは有り得ない様なステップを踏みながらも、しっかりした隊列と演奏をキープします。

いわゆるダンブレには違いないのですが、路上パレードでそれをやるチームは他にありません。

しかもその振り付けは部員自ら考えたというユニークなものです。

また演じる曲目も、マーチングではほとんど使われないスイングジャズを取り入れるなど独自性も豊かです。

さらに驚異的なのが、このパレードの距離が何と5.5マイル!(約8.8km)あるという事。

かつての旭川の音楽行進が護国神社スタートだった時ですら3km強です。現在は1kmちょっと。

ただでさえ体力を消耗するパフォーマンスを、延々9km近くも演じるのです。

いくら元気のいい高校生でもさすがにこれはきついと思うのですが、最後まで手を抜かずに演じ切ります。

(さらにさらに驚くべき事に義足の女子高生が参加していた!)

渋滞がどうのこうの、宗教色がどうのこうの、健康面がどうのこうのと、伝統を無視して短縮されてきた旭川の音楽行進です。

まあ、米国並みにとまでは言いませんが、

ちょっとは理屈抜きにこういったイベントの楽しみ方を見習ってほしいもんです。

京都橘高校、ぜひ旭川の音楽行進に招待してほしい。

スタート⇒名物コーナー⇒メインスタンド前

<https://www.youtube.com/watch?v=vr5vn523uUg&t=25s>

コーナー⇒メインスタンド前(別アングル)

<https://www.youtube.com/watch?v=WFDun10AdQE>

コース全般

<https://www.youtube.com/watch?v=n0-OWQcVjvs&t=663s>

アナハイムディズニールンドのパレードにも出演

<https://www.youtube.com/watch?v=QC10XsUT41A>

パサデナバンドフェスト

<https://www.youtube.com/watch?v=N5jhbRF2oX1>



残念無念！音楽行進中止 投稿者:momonga 投稿日:2020年4月12日(日)11時22分18秒

[返信・引用](#)

充分予期していたことですが、やはり今年の音楽行進は中止決定となりました。(—)

につくきはコロナ・・・

何だか何年か前の悪天候による中止より悔しいですね。  
これでもし当日晴れ渡ったらもっと悔しいのかな・・・  
集合練習すらろくにできない中、やむを得ないとはいえ、参加予定者はもっと悔しいでしょうね。

昨年もアフターコンサートが雨で途中でキャンセルになりました。  
来年こそ去年今年の分思いっきりプレーしてほしいものです。

---

Re: 今昔マップ 投稿者:momonga 投稿日:2020年4月12日(日)10時40分57秒

[返信・引用](#)

正月以来すっかりご無沙汰です。m( )m

かんじさん、これは良いサイトですね！  
文字通り今昔の比較にたいへん便利です。  
さっそくお気に入り登録して今後大いに活用したいと思います。

でもって、さっそく気が付いてしまいました。(^^)  
旭川の地図を開くと最初に出てくる大正期の地図ですが、  
なんと「常盤通」の漢字が間違っていて「常磐通」になってますね。  
「常磐」は常磐公園だけに使われる漢字で、それ以外の字名は全て正しくは「常盤」です。  
これまでさんざん見てきた地図なのに、こんな間違いがあっさり発見できちゃいました。

良いサイトの紹介ありがとうございます。

---

今昔マップ 投稿者:かんじ 投稿日:2020年4月11日(土)23時03分40秒

[返信・引用](#)

お久しぶりです。  
今日は久しぶりに面白いサイトを見つけたので、紹介したくて書いています。  
それは「今昔マップ」という埼玉大学の作成したソフトで、非常によくできている  
と思います。  
左に古い国土地理院の地図を表示し、右に現在の地図を表示し連動しています。  
カーソルも連動するのでピンポイントで現在の場所が昔どうであったのかがわかります。  
それぞれの地図は年代を変えられるし、航空写真にすることもできますので、まさに比較が自由自在です。  
これは久々に良いサイトですねえ。  
momongaさんも、楽しめるとおもいますよ。  
<http://ktgis.net/kjmapw/index.html>  
<http://ktgis.net/kjmapw/index.html>

---

新年 投稿者:momonga 投稿日:2020年1月4日(土)15時04分5秒

[返信・引用](#)

## 明けましておめでとうございます

当掲示板を開いたのは『論・旭川』公開と同時の2005年の事ですが、  
現在のBBSになったのは2008年の事で、干支が一回りしました。  
最近ネタ不足もあってすっかりサボリ気味ですが、情報収集を担う貴重なツールとして継続して行きたいと考えています。

また、サイトの方も全面リニューアルを目論んでいます。

昨年は少々忙しくて一部しか手掛けられませんでした。今年は実現に向けて頑張ってみたいと思います。  
どうか皆様からもネタ供給を宜しくお願い申し上げます。



普段撮れないアングルからの画像をゲット！ 投稿者:momonga 投稿日:2019年 9月 10日(火)22時07分12秒

[返信・引用](#)

9月8日、「旭川の歴史的建物の保存を考える会」主催のバスツアーに参加させて頂きました。  
今年は市内のみを色々巡りましたが、  
日本醤油・上川倉庫・高砂酒造・合同酒精などでは、コネでもない限り個人ではなかなか見られない場所を見学する事ができました。

なんと！嵐山展望台駐車場まで登った大型バスはこれが初めてらしいです。  
確かにあの山道は、覆い被さる木の枝の剪定や対向車両の通行規制など、様々な手配がない限り無理です。  
しかも路肩のヤバいバス幅ギリギリの曲がりくねった砂利道です。  
これを実現するために、鷹栖町・旭川市・バス会社とスタッフの間の綿密なやり取りがありました。  
特に嫌がるバス会社を説得するために丁々発止のやり取りがあったようです。  
スタッフの皆様たいへんご苦労さまでした。

その中で、普段は撮影できない合同酒精の敷地内からの画像がゲットできました。  
当初工場敷地内の撮影はできないと言われていたのですが、当日、工場長さんのご厚意により撮影OKを頂きました。  
ありがとうございました！







64本が27本(or15本?)に 投稿者: momonga  投稿日: 2019年 8月25日(日)19時30分56秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

「やっぱりね」って感じです。

緑が丘のポプラ並木の再検査結果が公表されました。  
最初に委託した民間樹木医の検査では、64本の樹木が危険で直ちに伐採が必要とされましたが、  
美唄の林業試験場による再検査では、「早期に伐採が必要」なのは15本だけで、「安全措置をした上で段階的に伐採が必要」なのが12本だそうです。  
つまり、直ちに伐採すべき樹木は64本から15本に激減した訳です。

これ、黙っていれば今頃は64本全てが伐採され、美しいポプラ並木が台無しになっていたという事です。  
そして、例によって芯まで真っ白に詰まった切株が残されていたはずですよ。

こんなデタラメな事で本当に良いんでしょうか？  
偕行社前庭（春光園）など、これまでもこの調子で切る必要のない樹木を伐採してきたと疑われても仕方がありません。  
当然最初に委託した業者にはペナルティが課されるべきですし、市の対応責任も追及されるべきです。  
呆れて物が言えませんね。

[https://9008.teacup.com/momonga\\_farm/bbs/1548](https://9008.teacup.com/momonga_farm/bbs/1548)





Re: 返信ありがとうございます 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2019年 7月28日(日)21時37分14秒

[返信・引用](#)

> [No. 1616\[元記事へ\]](#)

Isxxさんへ

> 光陽のグラウンドを挟んで隣にある「東町」も旧地名なんですか？

その通りですね。

下の地図は昭和31年のものですが、現在の東光は東町・千代田という町名であった事が分かります。

同時に愛宕という町名も現在は豊岡に吸収されてしまった事が分かります。



Re: 返信ありがとうございます 投稿者:lsxx 投稿日:2019年 7月27日(土)09時22分39秒

[返信・引用](#)

光陽のグラウンドを挟んで隣にある「東町」も旧地名なんですか？  
momongaさんへ

- >> バスの高野線は、現在でも残っているようです。(43番)
- >
- > そうでしたか、せめてもの救いですね。
- >
- > 仰せの通り、今の〇条西〇丁目は昭和30年代まで新町、栄町という名称でしたね。
- > 豊岡、東光なども、愛宕、千代田など味のある字名をわざわざ潰して無駄に広い条丁方式に変えられました。
- > 春光町も区の呼称が廃されてからは住所を言われても分からなくなりました。
- >
- > 新町などは、新町という名が残っていればこそ、何故新町なんだろう？という歴史への疑問も湧こうというのですが、西〇丁目では興味も湧きません。
- > そういうものを平気で消し去る感覚というのは何とか改めたいものです。
- >
- > 以前書き込んでくださったYuuさんかなと思ったんですが、違ったようです。
- > ぜひ今後も遊びに来てください。
- >
- >

Re: 西町と新町 投稿者:momonga 投稿日:2019年 7月22日(月)18時36分40秒

[返信・引用](#)

かんじさんへ

突っ込まれました。(^^;) 昭和4年に定められたのは栄町だけでした。石狩川対岸の川端、本町、旭町、大町、緑町、錦町、等々と同時です。失礼しました。

ただちょっと解せないのが、新町が正式に町名に制定された記録が見当たらないんですよね。大正年間の中外拓殖の開発地図に新町と記載されているのは間違いないんですが、あくまで民間会社のやっている事ですから、正式な町名に制定された時点で記録が残っていないはずなんです。ま、正確な時期は分かりませんが、それがそのまま採用されて正式町名になったのは間違いないでしょうね。

Re: 西町と新町 投稿者:かんじ 投稿日:2019年 7月19日(金)23時21分30秒

[返信・引用](#)

> [No. 1612\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

- > ご覧のように、現在〇条西〇丁目と呼ばれている地域は「新町」「栄町」となっています。
- > これらは昭和4年に牛朱別川の切り替え工事に伴って新たに市街地となった地域に付けられた町名ですね。

ちょっぴりですが、ひっかかったので。新町の名前は過去の記事の中に出てきますが、大正13年～14年牛朱別川の切り替え前に中外拓殖株式会社が宅地分譲したときに付けられた町名ですね。まさに新しい町「新町」です。

そのときの記事です。

[https://9008.teacup.com/momonga\\_farm/bbs/1230](https://9008.teacup.com/momonga_farm/bbs/1230)

Re: 西町と新町 投稿者:Zecky 投稿日:2019年 7月17日(水)08時10分23秒

[返信・引用](#)

> [No. 1612\[元記事へ\]](#)



momonga様

ありがとうございます！

やはり現住所表記になる以前の町名だったんですね。4条通Y時分岐の先で栄川が顔を出すこと、川が存在は知っていたのに、どこから流れてくるのか、暗渠の存在等は気が付きませんでした！牛朱別川切替工事以前の河川の名残なののでしょうか。「新町」「栄町」については現在もマンションやアパート等に名前が残りますが、「西町」という名称がついた建物もあり、しかしこれは町名廃止になる以前から通称的なものだったのでしょうかね。これは現地で聞き込み調査をしないと解らないところでしょうか。何か情報が得られればこちらで報告させていただきたく思います。ありがとうございました。

Re: 西町と新町 投稿者:momonga☑ 投稿日:2019年 7月17日(水)00時08分4秒

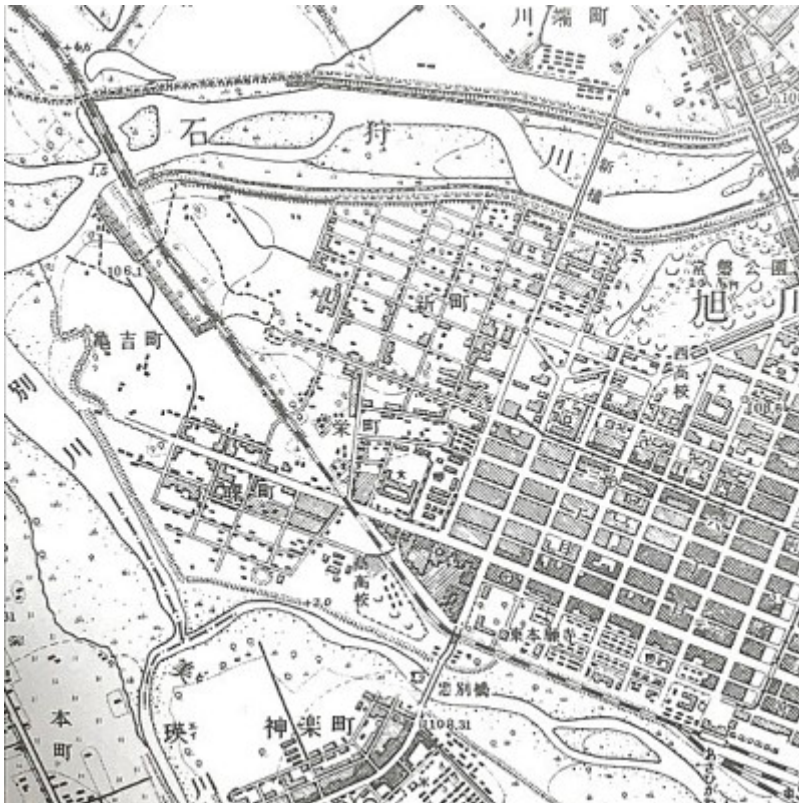
[返信・引用](#) [編集済](#)

Zeckyさん、はじめまして。

下の地図は昭和31年の国土地理院の地図です。  
ご覧のように、現在〇条西〇丁目と呼ばれている地域は「新町」「栄町」となっています。  
これらは昭和4年に牛朱別川の切り替え工事に伴って新たに市街地となった地域に付けられた町名ですね。  
曙や亀吉の町名は現在も残っていますが、昭和40年頃でしょうか、栄町と新町は廃止されて現在の〇条西〇丁目の町名になっています。  
4条通り西の地下には暗渠の川が流れており、地先の亀吉で地上に出て栄川の名が残ってますよ。

これらを解説する文献やサイトは私も見た事はありませんが、歴代の地図や航空写真なら下記のサイトで閲覧する事ができます。

地図空中写真閲覧サービス

<http://mapps.gsi.go.jp/maplibSearch.do#1>

西町と新町 投稿者:Zecky 投稿日:2019年 7月16日(火)08時35分26秒

[返信・引用](#)

momonga 様

割って入り申し訳ありません。初めて投稿させていただきます。サイト本体やこちらの掲示板について、いつも興味深く読ませていただいております。



さて、旭川市西地区に残る「西町」「新町」という名称なのですが、これについて調べようと検索等してもなかなか見当たりません。これは現在の「〇条西〇丁目」という住所表記になる以前の町名なののでしょうか？これについてご存知なこと、参照できるサイトや文献等があれば教えていただきたく、お願いいたします。

Re: 最強官庁「法制局」 投稿者: momonga 投稿日: 2019年 7月 2日(火)21時51分15秒

[返信・引用](#)

かんじさんへ

わざわざ調べて下さってありがとうございます。  
私も法制局については特に突っこんで調べた事もなかったので勉強になります。

現在の国会でも時たま野党が法制局の見解を正す場面がありますよね。  
どちらかと言うと内閣に都合の良い見解を出すという印象があるのでそこまで権威があるとはちょっと意外でした。  
現在はだいぶ伝統が薄れて来てるのかな？

でも明治政府の北京建議にまつわる法制局の見解を見る限りは、これはやり過ぎでしょ、という感があります。  
内閣の各大臣が出した結論をけんもほろろに否定してますよね。  
それも法的な根拠でどうのこうのじゃなく、法制局長官の個人的見解？で否定しているようにも思えます。  
いくら権威があるとはいえ、これはやり過ぎではないかと・・・。

最強官庁「法制局」 投稿者: かんじ 投稿日: 2019年 7月 1日(月)12時18分56秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

momongaさんが何度か当時の法制局って力があつたんですねえ、とつぶやいているのを見て法制局って調べてみました。  
そこで一片の論文を見つけました。

[https://m-repo.lib.meiji.ac.jp/dspace/bitstream/10291/1788/1/seikeironso\\_65\\_5-6\\_185.pdf](https://m-repo.lib.meiji.ac.jp/dspace/bitstream/10291/1788/1/seikeironso_65_5-6_185.pdf)

そこには、明治の初めから今日に至るまで、法制局がいかに実権を握っているかということが切々と書かれています。  
現代に近い部分もあり、長いので興味のある方は直接読んでください。  
冒頭に近い部分で明治期の部分のごく一部を抜粋します。

法制局の起源は明治の初年までさかのぼることができるといわれるが、法制局という名のはじまりは、1875年7月3日に太政官番外達によって、正院にそれまでの法制課に代わって法制局が置かれたことによる。

その後曲折を経て、1885年（明治18年）12月22日の太政官達第69号で内閣制度が発足した。

これに伴い内閣に法制局を設置する法制局官制が制定された。

法制局は「内閣総理大臣ノ管轄三層」と定められた(官制第2条)。

法制局官制は、1890年（明治23年）6月12日勅令第91号で全部改正された。

これにより、法制局は「内閣二属」とされ、内閣に直属するという位置づけが明確にされた。

また、第1条にはそれに続いて、法制局の職務が規定されている。

さらに、1893年（明治26年）10月31日勅令第118号によって法制局官制は再び全部改正される。

この1893年官制が戦前の法制局のあり方を実質的に決定づけた。

注目すべきなのは、法制局の位置づけが再度改められた点であろう。それを定めた第1条は、それまでの「内閣二属」から「内閣二隸」へと修正された。

その含意は、法制局の独立性を示すことにあると解釈されている。

国文学の専門家によれば、「隸」という表現は天皇との直結性を示唆するものであり、それだけ法制局が絶対的存在であることを他省庁にアピールする意図が込められていたのではないかと、ということである。

この表現をよりどころとして、戦前の法制局参事官は、その法律的意見は他省庁に干渉されない自律的なものと意識し、そこに強烈なプライドを感じたのである。

そのトップである法制局長官は、内閣書記官とともに「内閣の両番頭」といわれた。その権勢ぶりが推測できる。

もちろん、戦前の法制局の権威は「隸」という一文字に帰せられるものではない。

明治憲法下の戦前の国家体制がそれを制度的に裏づけていたのである。すなわち、そこでは帝国議会の立法権はきわめて制限されており、代わって勅令が多くの事項をカバーしていた。この勅令案の審査権を握っていたのが法制局である。さらに、官制(各省庁の組織定員などに関する法規)を定める権限は、官制大権として天皇に与えられた。この官制大権に基づいて、官制は勅令によって決められたのである。ということは、法制局は、各省庁の組織、定員についても大きな発言力を保持していたことになる。その上、高等試験や恩赦に関する事務さえも担当していた。これらを現在におきかえれば、総務庁、人事院、法務省の仕事の一部まで戦前の法制局は受け持っていたのである。法制局参事官は明治官僚の中樞であったといつてよい。しかし、各省庁の鬼門であったこの無敵の官庁にも鬼門はあった。枢密院審査である。「いまでも夢にみるくらいにこわかった」(佐藤達夫元法制局長官)と回想される。法制局のフリーハンドを縛ることができたのは枢密院だけであった。

面白いですねえ。  
なるほど、法制局って力がありますねえ。

Re: 北京建設反対意見書 投稿者:mugichan 投稿日:2019年 6月30日(日)11時39分12秒

[返信・引用](#)

> [No.1607\[元記事へ\]](#)

momongaさんへ

まあ、岩村通俊は更迭されたかどうか、単なる人事上の事かいずれにせよ道都を函館から札幌に 移そうとした計画時点で全てが決められていたと思います。税金の投入、工事業者、利権関係など札幌中心で進める必要があったのではないかと思います。余談ですが、旭川第七師団の建設が大倉山シャンツェ建設の大倉組(大倉財閥)の単独受注ですね。

Re: 北京建設反対意見書 投稿者:momonga 投稿日:2019年 6月29日(土)10時18分32秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

mugichanさんへ

こういう論議は楽しいですね。(^^)

一つ気になることがあります。  
北京建議によって岩村通俊が更迭されたという事実はないと思います。

明治15年建議は岩村通俊が会計検査院長の時に、当時3県制度だった北海道を視察してこの制度に疑問を持った岩村が、北海道統一の必要性和その拠点を上川に置くとしたのが最初の北京構想建議です。北京については採択こそされませんでした、3県制度廃止の建議は他からも出ていて一部議員の共感を得ています。それが明治18年の北海道再視察つまり「近文山の国見」に結び付いています。(この時の岩村は司法大輔)国見後に提出した再建議によって、翌19年に3県制度は廃止されて新たに北海道庁が設けられ、岩村は初代長官に任命されました。つまり、北京建議によって更迭されたという事はないのです。

あったのは黒田清隆によるパワハラですね(笑)  
これは遡ること開拓使大判官時代の明治5年、いち早く上川開発の重要性を感じた岩村は、当時開拓使長官だった黒田と衝突して北海道を追いやられています。また北海道庁長官になってからも、岩村がようやく自分の意の通りに上川の開発に乗り出した時に黒田が総理大臣になります。ここで黒田は岩村の北海道庁長官の職を解いてしまいます。嫌なやつです。^^;

mugichanさんはこの辺りの事を勘違いされてるのでは？

Re: 北京建設反対意見書 投稿者:mugichan 投稿日:2019年 6月28日(金)10時01分22秒

[返信・引用](#)

momongaさんへ

かんじさん、こんにちは。ありがとうございます。

>当初の永山武四郎の建議時点から宮内省が深く関わっています。

そうだと思います。バックに明治天皇、宮内省の後ろ盾があったからこそ永山武四郎は建議書を提出できたと思います。  
もし、後ろ盾が無かったら岩村通利同様、永山武四郎も更迭されていたと思います。

Re: 北京建設反対意見書 投稿者: momonga  投稿日: 2019年 6月26日(水)22時51分34秒

[返信・引用](#)

もう少し補足して、永山建議から上川離宮決定までの流れを列挙しておきます。

永山武四郎が北京計画を建議（建議時点では三条臨時内閣）

↓  
宮内大臣が内閣各大臣へ建議回付

↓  
北京計画を閣議決定  
内閣法制局へ回付

↓  
法制局は北京計画を全面否定

↓  
内閣は法制局の裁決を不満とし、天皇の裁可を求める

↓  
宮内大臣、内閣に対し天皇の裁可を通達  
天皇の裁可は「一都府を立て離宮を設けよ」

↓  
内閣はこれを受け正式決定

↓  
永山武四郎北海道庁長官へ宣達

実は、当初の永山武四郎の建議時点から宮内省が深く関わっています。  
永山武四郎の建議とされていますが、実際には宮内省との共同建議である事が判っています。  
当初は宮内省の建議書も添付されていましたが、重複するので取り下げたようですね。

>旭川にこんな栄誉ある歴史があった事は誇りです。  
mugichanさんがおっしゃる通りだと思います。

Re: 北京建設反対意見書 投稿者: momonga  投稿日: 2019年 6月26日(水)21時24分30秒

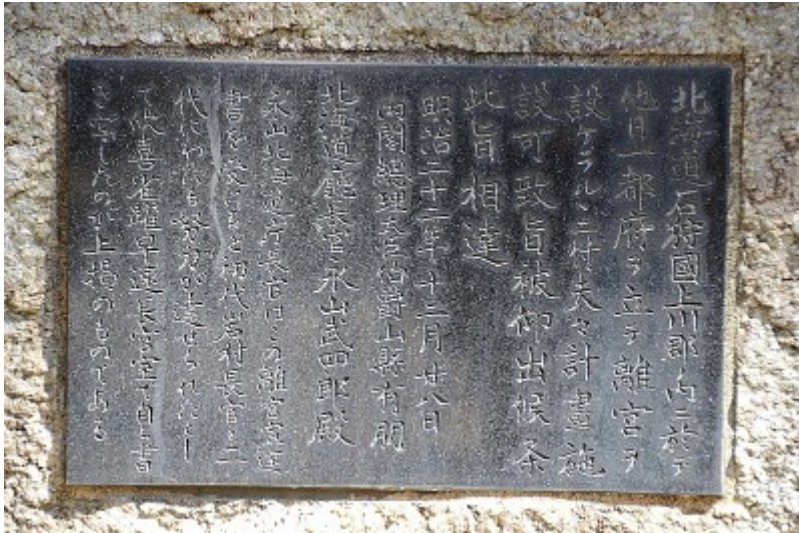
[返信・引用](#) [編集済](#)

ちょっと補足しますと、  
mugichanさんの言われた上川神社の石碑に刻まれているのは、12月25日の宮内大臣による天皇の裁可を内閣宛てに伝えた申牒文ではありませんので微妙に違っています。

この申牒を受けて即座に正式決定した山縣内閣が、北海道庁長官永山武四郎へ伝えた12月28日付の宣達文が上川神社の碑文ですね。  
それが以下の文書ですが、『被仰出此旨相達ス』つまり天皇陛下が仰せられた旨をほぼそのまま伝えた文書と言えます。

北海道石狩國上川郡ノ内ニ於テ他日一都府ヲ立テ離宮ヲ設ケラルヽニ付夫々計畫施設可致旨被仰出此旨相達ス  
明治二十二年十二月二十八日 内閣總理大臣伯爵山縣有朋  
北海道廳長官永山武四郎殿





Re: 北京建設反対意見書 投稿者: [かんじ](#) 投稿日: 2019年 6月26日(水)18時10分12秒

[返信・引用](#)

> [No. 1600\[元記事へ\]](#)

mugichanさんへ

横から失礼します、かんじです。  
 永山武四郎の建議書の現代語訳ありがとうございます。  
 初めてまともに読むことができました。  
 と同時に当時の永山武四郎の気持ちまで伝わってくる思いでした。  
 上川という地はとても魅力的な土地だということを切々と訴えているのを読み感動しました。  
 法制局の反対意見書も訳してくださったので、当時のやり取りがよくわかりました。  
 事の真相はまだまだ不明な部分も多いですが、そこはmomongaさんがさらに突っ込んで調べていることでしょう。

mugichanさん、ありがとうございます。

Re: 北京建設反対意見書 投稿者: [mugichan](#) 投稿日: 2019年 6月25日(火)09時38分57秒

[返信・引用](#)

momongaさんへ

結局、この宮内大臣の訂正建議書と言えるものが採用された分けですね。内容は、上川神社ある小さい石碑（上川に離宮と都市を計画、建設せよ）とほぼ同じですね。  
 北京建設に向けて動いていた初代北海道長官 岩村通利の更迭もあり、残念に思った明治天皇は過去4度の建議により上川の情報をよく知っていた。折衷案という意味で離宮建設と言う事で決着させたと思います。もし、上川離宮が出来ていたら天皇は何かの理由を付け居座ったならそのまま北京になっていたのかも知れません。旭川にこんな榮譽ある歴史が有った事は誇りです。何か所か文字化け(?)がありました。失礼しました。  
 また、よろしくお願ひ。

Re: 北京建設反対意見書 投稿者: [momonga](#) 投稿日: 2019年 6月22日(土)17時07分56秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

mugichanさんへ

法制局のこの反対文書を読むと、当時の法制局というのは随分と力が強かったんだなあ、と感じます。  
 単に法制度上の可否の判断をするだけでなく、これ、、堂々と持論を述べて反対してますよね。  
 これでは閣議決定した内閣のメンツが丸つぶれというものです。  
 案の定内閣はこの法制局の見解に納得せず、天皇の裁可を仰ぐという手段に出ています。

その結果、宮内大臣から内閣総理大臣宛てに返って来たのが次の文書ですね。

北海道ハ土地膏沃魚藻豊饒国家ノ富源ニ付同道石狩国上川郡内ノ地ヲトシ他日一都府ヲ立テ離宮ヲ設ケラルルニ付夫々計画施設可致旨被仰出候右申牒ス  
明治二十二年十二月廿五日

宮内大臣子爵土方久元

内閣総理大臣伯爵山縣有朋殿

ここでそれまで使われていた『北京』という言葉が『離宮』に変わっています。つまり、天皇の裁可は『他日一都府を立て離宮を設けよ』と言ってるわけです。そしてこの文書は、天皇の裁可の申牒（通告）であるわけですから、もう動かす事のできない最終決定という事になります。こうして上川離宮の設置が決定したというわけですね。

PS: 夫々計画施設可致旨被仰出候右申牒ス ⇒ それぞれ計画・施設いたすべく旨（天皇陛下が）仰せられ出し候 右申牒（通達）する

北京建設反対意見書 投稿者:mugichan 投稿日:2019年 6月22日(土)13時46分59秒

[返信・引用](#)

明治二十二年十二月九日

内閣総理大臣(三條実美)

法制局長官(井上毅) 印

?

別紙宮内大臣並北海道廳長官建議北海道石狩國上川郡に北京を設定するの件を審するに北海道に國都を立て人心の方嚮を導かんとするは将来開拓の事業を振勵する爲めの効益に於て蓋し補ふ所なしとせず

(別紙、宮内大臣(土方 久元)並びに北海道庁長官(永山 武四郎)建議、北海道石狩國上川郡に北京を設定する件を吟味すると北海道に國都を建設し、人心の方向を導こうとする事は、将来、北海道開拓の事業を進める為の效果において甚だしく疑問である。)

然れとも全國政治上の大計より之を觀察するに頗る其宜きを得ざる所あり抑も國都なるものは全國統治の首府にして永遠駐輦の所に限るの名なり

(その上、全國の政治上の大計からこれを観るとすこぶる良い所が無い。そもそも國都というものは全國統治の首府で有り、天皇が永遠に滞在する所に限るのは当然である)

故に國都は必や國家内外の事物之に輻湊する所にして之を國土の首腦に比すへし

(故に國都は必ず國家の内外の情報、物が集中する所を國土の中心とすべきである。)

今夫れ北海道に國都を立て、北京の名稱を附せんとの建議は蓋國都たるの体裁施設を備えて土地の繁榮を促すに止まるものなり

(今、この北海道に國都を作り、北京の名を付けようとする建議は、まさに國都たる体裁、施設を備えて北海道の繁榮を押し進めるだけに終わるものである。)

然と雖既に北京の名稱を定むるときは帝都たる事實之に随伴せざるへからず

(つまり、北京の名稱を付ける時は帝都たる条件が整っていないからではないのである。)

立都の大事をして名實相反する所あらしむるは處置の宜きものに非るなり

(首都を建設するという大事業に対して、名、実共に相反するような事をするという事は正しいことではない。)

且設令國都の体裁結構を備ふるの擧を實施するには草莽未開の地に於て新に土木の業を起し巨大の資金を費さゝるへからず

(かつ、法令を作り首都の体裁、組織、施設を整え、草がおい茂る様な未開地に新



たに土木の工事をして巨大資金を費やすべきでない。)

此の巨大の資金は開拓の事業を助くるに於て果して当初豫期の如くなることを?る乎亦疑なきを?す

(この巨大な資金は北海道開拓の事業を助成するにおいて、果たして当初の予想通りの様になるか疑問である。)

國都必しも唯一ならず東京の西京に於る例を推せは北海道に新京を建設するも名義に於て缺る所なきもの、如しと謂はんか

(国都を置く所は必ずしも一つだけでは無い。東京に対して西京(京都を指す)を例に上げるとすれば、北海道に新京を建設するという事は、国都の名において果たして欠ける所が無いと言えるだろうか)

然るに西京は祖宗歴代の帝都にして大禮及大祭の舉行せらる所ねなり

(そう考えると、西京(京都)は歴代の君主の帝都であり、大きな儀式や大きな祭りが執り行われて来た所である。)

故に此特別の制度は容易に他に例推すへからざるなり

(故に、この特別の制度は明らかに他の所では例がないのである)。

右の理由に依り本建議は御採用なき方可然と思考す

(右の理由に依り本建議(上川に北京を置く)は御採用なさらない方が良くと考えます。)

原本 国立公文書館 15. 北海道上川郡に「離宮」設置 右の黄色9~11)  
<http://www.archives.go.jp/exhibition/digital/henbou/contents/15.html>

Re: 永山武四郎 建議書 投稿者:mugichan 投稿日:2019年 6月22日(土)13時43分17秒

[返信・引用](#)

momongaさんへ

唐突に誠に申し訳ありません。  
 明治15年の岩村通俊の建議はほぼ上川に北京建設が確定していたところ、法制局の反対で終えたそうです。  
 この永山武四郎の建議書には函館、札幌、根室、北見、釧路、室蘭等はあるにしても旭川の地名はない、翌年、旭川と命名された土地が登場するわけですが、この地名は新鮮で貴重ですね。  
 4度目となる永山武四郎の建議書が出された後、またしても法制局より北京建設反対の意見書が出されています。この意見書もアップします。

Re: 永山武四郎 建議書 投稿者:momonga✉ 投稿日:2019年 6月20日(木)23時14分52秒

[返信・引用](#)

mugichanさん、やや唐突感あふれてますが、ご丁寧な意識をありがとうございます。(^ ^)  
 でも私の最も好きな分野ですので嬉しい限りです。

永山武四郎のこの建議によって上川離宮設置が閣議決定されたわけですが、実は北京計画にまつわる建議はこれが4度目です。  
 ベースとなるのは明治15年の岩村通俊の建議で、高畑利宜の調査を基にした詳細な経費計画まで添えた北京計画です。  
 最も有名な明治18年の「近文山の国見」後の岩村通俊の建議は、実は15年建議の再建議と言えます。  
 そしてこの時、高畑利宜自身も岩村を援護する形で「石狩国上川郡開拓事業之儀ニ付建白」という建議書を提出しています。

永山武四郎の建議は、岩村通俊らのこれら建議を踏襲するものです。  
 ただ、提出してから異例の速さ、それも閣議決定が12月28日の御用納めの日というのがすごい謎めいてますね。

## 永山武四郎 建議書 投稿者:mugichan 投稿日:2019年 6月19日(水)22時10分7秒

[返信・引用](#)

こんにちは ネットに永山武四郎の「奠北京於北海道上川議」の建議書の全文がありました。ネットを使って現代文にしてみました。

北海道廳長官永山武四郎頓首再拜  
(北海道庁長官 永山武四郎 謹んで申し上げます。)

謹惟に凡そ治國の要務は富強を謀るより急且大なるはなし  
(謹んで思うに、言うまでもなく治國の要務は富強(富国強兵)を進めるよりも急ぐべきであり、且つ大事な事は無い。)

方今國家日に開明の域に進み富強の實俱に擧り復た議すへきなしと雖も大に慮るべきものは獨り北海道開拓の擧たり  
(正に、今、國家は日毎に文明が発展し、富国強兵も共に実りつつある。また、議論するまでも無く、大事なことは唯一つ北海道開拓の事である)

明治中興の初  
(明治復興の始め)

朝廷蝦夷を改て北海道と稱し開拓使を建て、之を管し尋て函館札幌根室三縣分治の制を布き更に北海道廳を置かれ前後二十餘年力を拓地殖民の業に致し土地の墾成人口の繁息産業の興起交通の便利より兵備教育等の事に至るまで復た昔日の觀に非ず  
(朝廷は蝦夷を改め北海道と名付け、開拓使を設置してこれを管理し、次いで函館、札幌、根室の3県に分け、更に北海道庁を置いた。およそ20余年、力を開拓、移住に注ぎ、土地を開墾し、人口を増やし、産業を盛んにし、交通の便を図り、軍備、教育等に至るまで以前とは比べ物にならない程の変わり様である。)

其成績縷述するに勝へず然とも其境域の廣濶なる今尚人口平均一方里四十六人餘田圃僅に總面積百分の三に上さず  
(その成果は言うまでもなく大きい。そうであっても、その面積は広大であり、今なお人口は一方里(16Km)当たり46人余り、田んぼは僅かに總面積の3%余り)

未だ地に遺利あり業に遺功あるを免れず豈に慨歎に堪ゆへけんや  
(未だ土地に利用余地があり、生活するのに役立つ物が残っている。どうして、ほおっておけるだろうか。)

夫れ北海道は總面積無慮六千九百餘方里其廣袤四國九州を合するも猶遠く本道に及はず海内四分の一を占る一大島にして土壤肥沃氣候動植に物に適し鑛山森林に富み鱗介菜藻無盡の産あり  
(この北海道は總面積およそ六千九百餘方里(83,424km<sup>2</sup>)、その広さは四国、九州を合わせてもなを遠く本道(北海道)には及ばない。国内の四分の一を占める大島で土壤肥沃、氣候は動植物に適し、鉾山、森林に富み魚介、藻菜は無尽にある。)

其狀況恰も寶庫を開て以て人の取るに任すか如し  
(その狀況はあたかも宝の宝庫を開いて、もって、人々が取り放題の如しである。)

唯己れの力を致す如何にあるのみ  
(ただ、自分が努力するかどうかにかかっているだけである。)

然り而して拓地殖民上た長足の進歩を見ざる所以のものは何そや  
(しかし、開拓、移住上、急速な進捗が見えないのはどうしてか。)

交通尚未た不便なるか爲めか抑も又氣候沍寒なるか爲めか  
(交通が未だ不便なるが為か、そもそも、やはり氣候がとても寒い為か)

是等皆其進路を遮るの一原素たるを免かれざるへしと雖も職として全國人民か敢爲勇奮進取の氣象に乏しく徒らに旧里に安し  
(これら皆、その進路を遮る要素である事を否定できないが、おもに全国民があえ

て積極的になる気持ちを抑えて、無駄に故郷に居すわっている為である。)

僅に偏小の地を耕し藜藿を喰ひ檻樓身を纏て以て足れりとするもの之れか一大障害を爲すに由らずんはからさるなり

(僅かに、狭く小さい土地を耕し、粗末な食べ物を食い、ポロを纏って満足する事が一大障害と成っているのでは無いだろうか。)

我邦人口歳に多きを加へ加之器械力の試用大に發達し細民の生計漸く困難に陥らんとするの時期に瀕すと雖も尚北海道を目して絶海の孤島とし痛く之を嫌厭し移住を欲せざるもの、如し

(我が国の人口は年ごとに増え、加えて機械力の使用が發達し、貧しい人達が益々困難に陥ってしまっても、なお北海道を目して遠く離れた孤島とし、甚だしく嫌って移住しないのである。)

何そ其れ思はさる甚きや

(どうしてそう思うのだろうか。)

今此の一大障害を除却し人民を誘導して以て富源を開通し國力を發達せんと欲せば北京を北海道に設定し天下の人心を北海道へ歸嚮せしむるに若くはなし

(今、この一大障害を取り除き、人民を誘導して資源を開発し國力を増強しようとするならば、北京を北海道に建設し、天下の人心を北海道へ向けさせる事に及ぶものはないのである。)

其設定すへきの地を擇はんとすれば石狩國上川郡を尤も可なりとす

(その建設すべき地を選ぶとすれば、石狩國上川郡が最も良いのである。)

上川郡の地勢たるや殆ど全道の中央に位し四面山を帯ひ沃野數里に亘り東は釧路に連り南は十勝に接し北は天鹽北見兩國に隣して天鹽川に出つるの便を有し國境皆山あり

(上川郡の地勢は全道のほぼ中央に位置し、四面を山にかこまれ肥えた土地が數里にわたる。東は釧路の方向に連なり、南は十勝に接し、北は天塩、北見兩國の傍まで達し、天塩川に達する様に成っていて、国の境には山々が連なっている)

頗る要害の地勢を占むと雖も亦道路を開き鐵道を架するに難からさるなり

(すこぶる険しい土地で占められていても、また、道路を造り鐵道を敷けば、難しい事では無いのである。)

石狩美英忠別の三川平原を貫流して神居古潭(天?の地名)の頭に合して本流をなし沃野數十里に横り河口は小樽の要港に近し

(石狩、美瑛、忠別の三つの川は、平原を貫き神居古潭(天?の地名)の入り口で合流して本流となり沃野數十里を横切り、河口は小樽の要港に近い。)

上川郡の清流も亦常に運輸の便利を與ふるのみならず夏は輕舟に棹すに宜しく秋山の紅葉殊に美觀を極む

(上川郡の清流もまた運輸の便に寄与するだけでなく、夏は小舟を浮かべて竿を挿すのに素晴らしく、秋は山の紅葉が格別に美しい。)

已に選定ありたる御料地内忠英山より下瞰すれば新たる開くへきの屯田兵村地は井然として林樹の間に隱顯す風光の美なる眞に名状すへからず

(すでに選定している御料地の内、忠英山(神樂岡)より下を見れば新たに開拓する屯田兵村用地が林の間に見え隠れする。風光明美、眞に言葉では表せない。)

茲に一兩年を期し兵を置き地を開き復た漸を追ふて室蘭鐵道を延長し神居古潭の嶺を越へ上川平原に入り之を北見網走に及ぼし終に釧路の鐵道に合し折れて根室に達し大道は南十勝に通し北は天鹽川口に至らしめん事を展幾す

(ここに、1、2年の内に軍隊を置き、土地を開拓し、また少しずつ室蘭鐵道を延長し神居古潭の?をこえ、上川平原に入り之を北見、網走に延長し、最終的に釧路の鐵道に接続し、折れて根室に達する。将来は南十勝に通じ、北は天塩川河口に至る様に展開する。)

都下炎熱の候

(東京が炎熱の氣候となる頃)

龍駕此地に巡狩せられ

(天皇が籠でこの地に來られ)



至尊玉體の御健康を衛らせ玉ひ又親しく拓地殖民の事業經營の顛末状況を叡覽あらせらるゝときは  
 (天皇ご自身のお体のご健康をお衛りになさって、そして親しく開拓、移住の事業、經營の全てをご覽に成る時には)

人民の感情更に深きを加へ粉骨壘身以て至仁の恩旨に荅へ奉るへきのみならず天下民心の歸嚮する所大に定まり移住を嫌厭したる迷夢は倏ちに消滅し千里の波濤比隣も畜ならざる習慣を馴致すへきは毫も疑を容れざるなり  
 (人民の感情は更に深きを加へ、骨身を削つてこの上ない恩恵にこたえ奉るのみならず、天下の民心を向かわせるところが大きくなる。移住を嫌厭する迷夢はたちまちに消滅し、迷夢は千里の高い波も隣近所の様に近くし、儘ならない習慣をも慣れさせるに少しも疑いが無い。)

或は曰く北海道は極北冨寒帝都を置くの地に非すと是れ何の言そや彼の海外各國の都府を視るに多くは皆四十三度乃至五十九度の位置にあり寒氣北海道の上に出る所なきにあらざるも能文明繁華を極め宇内に雄飛するにあらずや  
 (また、北海道は極北、極寒で帝都を置く地では無いと言う。何でそう言えるのか、彼の海外各國の都市を見ると、多くは皆、(北緯)43度から(北緯)59度の位置にあり、寒さが北海道を上回る所が有るが非常に文明が発達し世界に広がっているではないか。)

殊に北海道の空氣清爽人身に適し内地惡疫滋きの比にあらざるは衛生に關する各統計に就て之を觀るも明かにして論者の言固より取るに足らざるなり  
 (特に北海道の空氣は清爽で人身に適し、内地の悪い疫病の流行は比べ物にならなく低いのは、衛生に關する各統計について、これを見ると明かに論者の言を待つより何ら疑いの余地が無いことである。)

夫れ上川の地たる前已に述ふるか如く四通八達所謂天府の地にして全道を控御するに足る  
 (この上川の地たるや、既に述べたように(北海道の)4方8方に通じる、いわゆる天府の地であり全道を統治するのに十分である。)

縱令俄に宮殿の尊嚴輪奐の美を仰くを得ざるも一旦帝都の名定まり加ふるに東北鐵道青森に達し空知室蘭間功成り之と連絡するの日に於て萬機の餘暇車聲麟々北海に幸し玉は、官民歡呼して奉迎し衆目瞻仰し是に於て乎北海の風氣愈開け人民堵の如く聚り益産業に富み獨立不羈國家の富強を賛け其當道の事業に裨補する豈に淺鮮ならんや  
 (たとへば、にわかに宮殿が造られ、大きく立派で美しい物でなくとも、一旦、帝都が出来てしまえば東北鐵道は青森に達し、空知、室蘭間が完成しこれと連絡する日には、重要な政務の合間を見て、車輪(鐵道)の音が大きく響く北海道に、天皇が行幸し、官民歡呼してお迎えし多くの人が仰ぎ見する。この時、遂に、北海道の氣風益々開け人々は纏まって集まり、益々産業が発展し、獨立し、束縛されない國家の富國強兵を助け、その當道の事業を助け補う事は明らかである。)

武四郎 任を此土に承くる前後十有五年既往を察し將來を考へ内外の大勢を顧れば轉た感慨に禁へざるなり  
 (武四郎、任務をこの地に受けて約15年、過去を振り返り、將來を考へ国内外の大勢を顧みれば状況は變貌し、感慨を禁じえません。)

伏願くは一日も速く上川に北京を定められんことを聊か卑言を陳し敢て尊嚴を冒瀆す  
 (伏してお願ひするのは、一日も速く上川に北京を建設して頂くことです。些か卑言を申し上げ、敢て尊嚴を冒瀆させて頂きます。)

幸に採納を賜らは何の榮か之に過きん恐懼の至に堪ゆるなし誠恐頓首謹言  
 (幸いに、取り上げて頂ければ(北京を上川に置く議)、この上なく光榮で恐懼の至りに堪えません。誠に恐縮ながら謹んで申し上げます。)

明治二十二年十一月十四日 北海道廳長官 永山武四郎 印

内閣総理大臣 公爵三條實美殿

<http://www.archives.go.jp/exhibition/digital/henbou/contents/15.html>  
原本 国立公文書館 15. 北海道上川郡に「離宮」設置 (右側の黄色1から5)

Re: 伊納駅 投稿者: momonga 投稿日: 2019年 6月14日(金)12時13分18秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

う～ん、これは、JRか鉄オタさんに聞かなきゃ分かりませんネ。

はっきり言えるのは、現在のトンネル使用開始と複線電化への切替は全部同時です。

プラタモリでも神居古潭のトンネル工事について触れてましたが、あの蛇紋岩帯のトンネル工事が難工事で、滝川ー旭川間の複線電化が1年遅れたんです。ですからトンネル開通を待ってようやく全線の複線電化がスタートしました。昭和44年だったかな。

問題の架線のある古い線路ですが、電化工事の際に一時的に使った試験用とか保守用の待避線かなんかじゃないんですかね。

あるいは、確か神居古潭のトンネルより一足先に旭川側が完成してますから、神居古潭区間の旧線と旭川側新線の接続用だったとか・・

PS: ただ接続線だったとしたら電化前なので架線は必要ないですよネ。

伊納駅 投稿者: かんじ 投稿日: 2019年 6月13日(木)17時17分57秒

[返信・引用](#) [編集済](#)

今日、鉄道遺産の痕跡を求めて伊納駅付近に行ってきました。本当なら石狩川沿いのサイクリングロードを神居古潭まで通れれば、普段見られないトンネルなどもみられるのでしょうかね。で、伊納駅に行くと横にサイクリングロードがありまして、そこがかつての単線の跡だとわかります。

サイクリングロードの脇には昔のプラットホームが残っていました。今の伊納駅は盛土された高い位置にあり、複線になって駅のホームと跨線橋も鉄製の結構しっかりした駅になっています。

ところが不思議なものがあるのです。サイクリングロードと今のJR線の間、サイクリングロードの高さに線路があります。

使っていない踏切もあって、かつてそこに列車が走っていたような感じです。

しかも驚くことに、そこは架線が張ってあって電化されているのです。

もちろん架線の端はどこにもつながっておらず、いまは使われていないのですが。これは何なんだろう。

調べようと思ったのですが、とりあえず聞いたほうが早いかなと思い書き込んでいます。

つまり今の新しいJRの路線の前にサイクリングロードの古い軌道から、一度隣の新しい路線に切り替わったことがあり、そこは電化されていたって事かな？

時系列がはっきりしないのですが、電化されたのっていつでしたか？

いまの長いトンネルの開通前だったのでしょうか？



《前のページ》 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 《次のページ》  
以上は、新着順1番目から50番目までの記事です。

/ 32 ページ移動

新着順  投稿順 表示切替



[【論・旭川】 HPへ戻る](#)

[管理者へメール](#)

[RSS](#)

---

[管理者メニュー](#)

[自分の投稿の編集](#)

[teacup.レンタル掲示板](#)